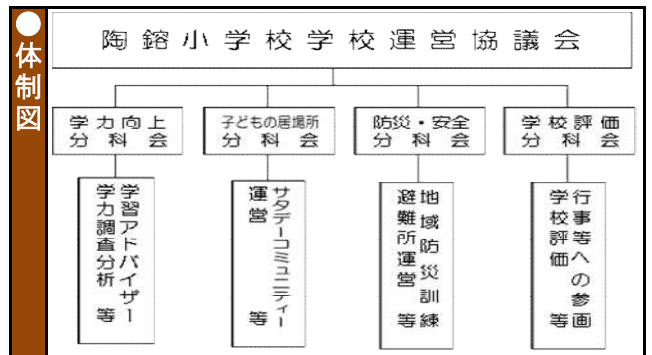


東京都八王子市	●活動名 陶鎔小学校学校運営協議会	●関係する学校名 八王子市立陶鎔小学校
---------	----------------------	------------------------

協働活動開始年度	平成 20 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	21 学級	のべ児童・生徒数	488 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	—			
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有		
参考URL	http://hachioji-school.ed.jp/tovoe/						

●連絡先	八王子市立陶鎔小学校	☎ 042-623-3220
------	------------	----------------



●活動の概要・経緯

○「進んで学び、粘り強く自己を高める子供を育てる学校づくり」「子供の社会性を育てる地域づくり」「安心・安全な地域づくり」を推進するため、年11回開催する学校運営協議会定例会での審議のほか、学校や地域行事に参画し、学校、地域の実情把握に努めている。学校・家庭・地域が目指す目標を共有してそれぞれの活動に取り組み、学校運営協議会が中心となって、連携・協働を図ることで、協働体制を密にしている。

○学校運営協議会において、4つの分科会を組織し、コーディネーターとして地域・家庭・学校を協働させ、知育・徳育・体育の調和のとれた「真の学び舎」を目指した取組を実施している。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 陶鎔サタデーコミュニティー
子供たちの「サードプレイス(心のよりどころとして集う場所)」の実現を目指し、毎月第1土曜日に実施。PTAサタコミ委員会と学校運営協議会が連携して運営を行い、地域の方を指導者とした「手織り」「和太鼓」「英語」「ソフトボール」「スポーツ探検」「楽しく合唱」の体験活動を6講座開設
- 「陶鎔小おやじの会」と学校運営協議会の共催で開催するイベント
夜の学校を巡る「ナイトツアー」や「餅つき」、「逃走中(鬼ごっこ)」を毎年実施。400名以上が参加する地域行事となっており、地域交流の場にもなっている。また、学校環境の整備の一環として、学校敷地内にある「どんぐり山」「心の池」の再生事業を実施
- 陶鎔小学校区防災訓練
地域の町会と学校運営協議会の共催により、市役所・消防署と連携し、学校の避難所運営マニュアルに沿った地域防災訓練を開催。教職員がいない状況を想定した訓練を行い、施設の開錠や避難者カードの記入、アルファ化米の炊き出し訓練等を実施

【実施に当たっての工夫】

- 「子供は地域の宝」のスローガンを元に学校運営協議会が中心となって、PTAやおやじの会、近隣の福祉施設や保育園、幼稚園、行政機関(消防署、警察署、市役所、児童相談所)等と連携を図り、地域人材を活用していくための体制を築くことで、地域で子供を育て、その子供が地域を支えていくシステムを作り上げている。また、学校運営協議会内に部会を作ることで、それぞれの分野に特化して他組織との連携を図ることができている。この連携体制を基盤に、地域全体で教育活動や地域活動に関わることで、学校・家庭・地域の各々が当事者意識を持ち、「地域とともにある学校づくり」が推進されている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 学校運営協議会が学校と地域の間に入り、学校や地域の行事に積極的に関わりながら、学校の応援団的な役割を果たすことで、学校への地域の理解が得られやすくなり、地域や外部団体との間で「協力を惜しまない関係」を構築することができた。
- 取組んでいる様々な活動には、地域の多くの子供たちが参加し、子供が地域の大人と関わりを持つ貴重な機会となっている。
- 学校と地域の協働による様々な活動を通して、学校運営協議会委員が、「学校や地域の伝統を次の世代に受け継ぐ重要な役割を担っている」ことを実感してやりがいを感じ、活動の継続や新たな取組への活力につながっている。

● その他

地域住民が指導者となり郷土学習や体験活動に取組む「陶鎔サタデーコミュニティー」を毎月第1土曜日に実施
放課後子供教室は「公益社団法人八王子シルバー人材センター」と連携して行っている。



「多摩織の伝統工芸士による手織り体験」



「大目ばやし会の指導による和太鼓」